

# 武岡ハイランドと災害

2018/4/25 どんぐりの会 岩松 暉

## § 武岡ハイランドは安全なところ？

がけ崩れはないし、洪水もない、まして津波は来ない。桜島噴火は島の話。

## § 土砂災害

確かに土砂災害警戒区域は武岡中学校通学路のみ。しかし、そこは経年劣化。



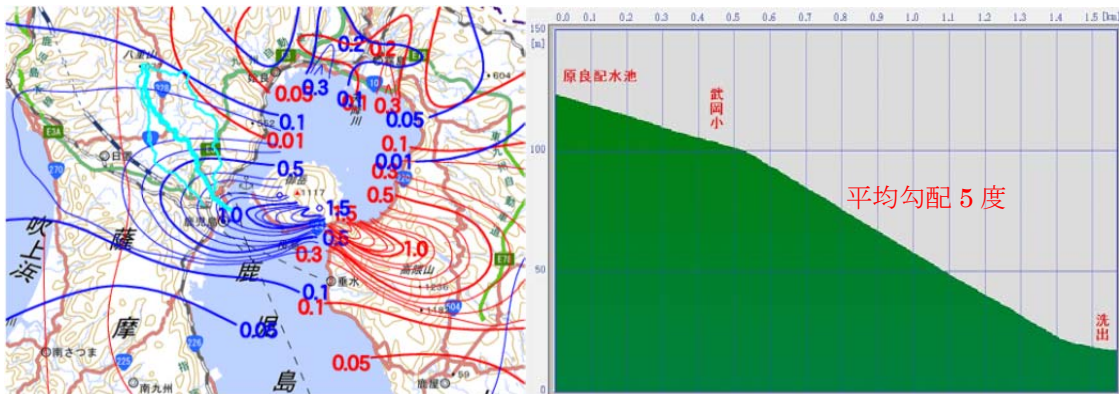
土砂災害警戒区域 (かごしま iマップ)



亀裂が入っており晴れの日でも水が浸み出し

## § 桜島噴火

桜島のマグマは大正噴火当時までに回復、いつ噴火が起きてもおかしくない。もしも東風の時に噴火したら、市内には数 10cm の軽石堆積。平場からの団地取付道路は急勾配、車は登れない (物流途絶)。鹿児島市の水瓶・甲突川も水系全体が 10cm もの軽石に覆われる。長期にわたる停電・断水の上に、食糧難。



赤：大正軽石の厚さ (m)、水色：甲突川水系

武岡団地の取付道路縦断面図

## § 地震

1914年1月12日（桜島噴火当日）桜島地震 M7.1 震度6 死者29名

2017年7月11日喜入沖阿多カルデラ縁で M6.3 震度5強

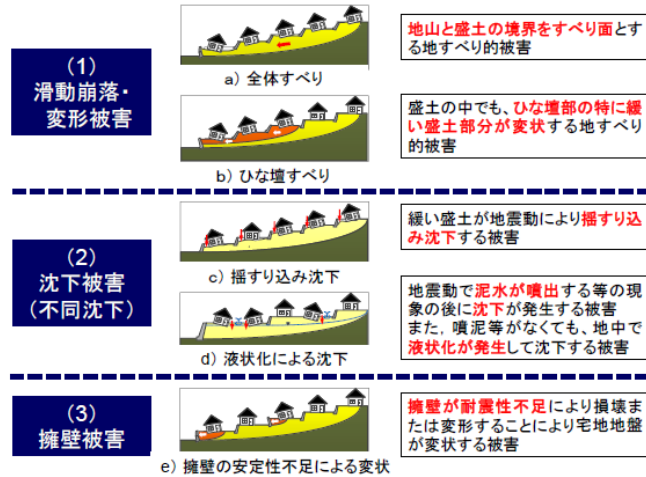
1978年武岡団地本格造成開始→この年に宮城県沖地震

1979年ハイランド造成開始→1981年耐震基準法改正→非耐震建物も存在？

2011年東日本大震災

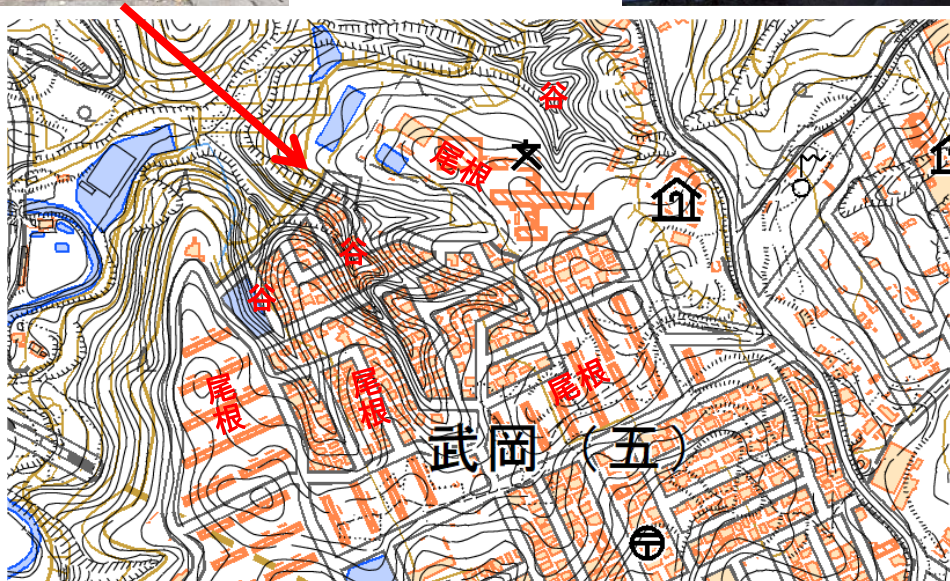


仙台市盛土造成地の被害



既に緩み亀裂発生

武岡の盛土造成

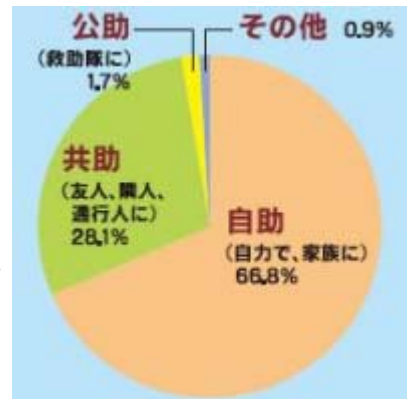


市営住宅・中学校校舎は尾根筋の切土、民有地は谷埋め造成地が多い。



## § 共助の重要性

鹿児島市民 60 万人、消防職員 500 人。  
1 人当たり 1,200 人、地震時には消防職員も  
その家族も被災→全面的には頼れない。  
1995 年阪神大震災 M7.3 では自力・家族・友人・  
隣人・通行人により助けられた事例が約 98%。  
北淡町では、おばあさんがどの部屋に寝ているか  
まで隣人が知っていて、ピンポイント救出。  
消防・自衛隊が到着したのはその後。



阪神大震災時の救助

## § 町内会と災害

同じ地震災害でも…

### 1997 年鹿児島県北西部地震 M6.6

農村災害（地縁社会が存在）  
農業用ビニールハウスの中に畳を敷いて  
近所寄り集まって避難  
→林間学校みたいで楽しかった  
→心的外傷後ストレス障害 PTSD の発生  
ほとんどなし



### 2016 年熊本地震 M7.0

都市型災害（無縁社会）  
見知らぬ人同士の避難所生活は  
ストレス・トラブル多い  
→車中泊→エコノミー症候群  
→余震倒壊の恐れがあっても軒先避難  
結果：  
直接死 50 人、関連死 214 人、実に 4 倍



地縁社会の創生は無理としても…

**顔の見える関係の構築を！**